

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 5 区分
 【発行日】平成29年11月9日(2017.11.9)

【公開番号】特開2017-95842(P2017-95842A)
 【公開日】平成29年6月1日(2017.6.1)
 【年通号数】公開・登録公報2017-020
 【出願番号】特願2015-239705(P2015-239705)
 【国際特許分類】

A 4 1 D 13/05 (2006.01)

A 4 1 C 1/00 (2006.01)

【F I】

A 4 1 D 13/05 1 5 0

A 4 1 D 13/05 1 0 6

A 4 1 D 13/05 1 2 5

A 4 1 C 1/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月16日(2017.6.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

伸縮する布を、下腹部、臀部を取り巻き、その周径に合わせて伸縮するように覆うようにした本体と、厚みのある当てを取り付けたベルト通し。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明を骨盤に装着し、その上に巻いた骨盤ベルト（11）にあわせて左右のベルト通し上部（1）とベルト通し下部（2）を、面ファスナー（5）と面ファスナー（6）とを合わせて連結させることにより構成されるベルト通しに取り付けた厚みのある当て（3）の上側が、ズボン、スカート等の着衣にするベルトの下縁に当たるように、厚みのある当てを連結する布地（4）を、面ファスナー（7）と、面ファスナー（8）及び面ファスナー（9）とを合わせて、ベルト通しの上から本発明本体にかけて取り付け。そしてズボン、スカート等の着衣にするベルトを締める。

本発明は、以上の構成よりなる骨盤ベルトサポーターである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

（イ） 厚みのある当てがズボンやスカート等の着衣にしたベルトに押さえられることで、骨盤ベルトをずれることなく装着し続けることができる。

- (ロ) 本発明の使用により、骨盤ベルトを一本所持すれば骨盤ベルト付き下着や骨盤サポート機能付き下着を複数所持する必要がなくなり、利用者にかかる費用の負担は減り、資源の有効活用性も高まる。